

平成30年度第1回印旛地区地域審議会 会議録

- 1 開催日時 平成30年8月26日（日）・午前10時～11時25分
- 2 開催場所 ふれあいセンターいんば 3階 会議室1, 2
- 3 出席者 石井武雄会長、笠井重夫委員、本橋昇委員、櫻井由紀子委員、
片倉恵美子委員、竹内仁委員
- 4 欠席者 山本昭信委員、小関征二委員
- 5 事務局 企画政策課：小林課長、齊藤課長補佐、富澤係長、海老原係長、本田主査
- 6 傍聴者 なし
- 7 議 事 (1) 平成29年度分行政評価結果について
(2) 総合計画の進行管理に係る答申案について
- 8 議事録 要点筆記

議 長： 議事（1）平成29年度分行政評価結果について、事務局より説明願います。

事務局： 資料に基づき、説明。

議長（石井会長）： 事務局の説明が終わりました。ご意見、ご質問を伺います。

竹内委員： お願いとして、3点ほどあります。1点目として、資料1-3 実施計画事業158, 159、資料1-4 施策2-③-1, 5-②-2については、交通不便地域の解消に焦点を当てています。これに加えて、高齢等による免許返納した方々などの交通弱者への交通手段の確保に力を入れてほしい。また、ICT 技術を導入したデマンド交通等を検討してほしい。

2点目として、資料1-3 実施計画事業41, 42で、②成果に対する評価がF評価（計画なし）であるにも関わらず、③総合的な評価がA評価となっていることに、違和感があります。評価しうる数値を設定するか、または実施計画事業116のように、数値設定がなくても満足度や利用者の声などを記載したほうが良い。

3点目として、資料1-3 実施計画事業評価または資料1-4 施策評価において、総合評価がA評価となっている部署を庁内表彰の対象とすると良い。

次に質問が3点ほどあります。1点目として、資料1-2 P10のTDUいんざいイノベーション推進センターについて、大学の移転に伴い、事業は終了していますか。

2 点目として、資料 1-2 P 16 景観計画はどのような内容ですか。

3 点目として、シティセールスプランとは、どのような内容ですか。

事務局： ご意見いただいた 3 点について、今後の参考にさせていただきます。

ご質問いただいた 3 点について、1 点目ですが、東京電機大学は現在、大学本体は都内に移転しており、学生が印西市にくることはほぼなくなりました。大学と市との包括協定は継続することを確認しておりますが、本事業は終了しております。

2 点目について、昨年度に策定した計画で、市の景観の保全や形成等を目的として、各地区の方向性や建築物の意匠、色彩の基準等をまとめています。今後、条例等を設置して屋外広告物等の規制を行っていきます。

3 点目について、移住・定住促進等による人口増を目的としており、情報発信等を戦略的に推進していくものです。

櫻井委員： 交通不便地域解消について、印旛地区社会福祉協議会の事業として、印旛晴山苑の送迎バスを運転手つきでお借りして、買い物ツアーバスを行っています。

議長： 櫻井委員、ご意見いただきありがとうございます。なお、事務局から印旛地区の道路等について補足説明があるとのことですので、お願いします。

事務局： ここで、新市基本計画に掲載されている印旛地区の 4 つの市道の整備状況について、報告させていただきます。

まず、岡台・内野線と猿内線ですが、平成 22 年度に整備済みです。次に、師戸・江川線ですが、未着手となっております。最後に、細免・後田線ですが、現在の名称は 00-122 号線で、事業用地の取得中となっております。

本橋委員： 市の事業のことで、いくつか質問させてください。

まず、吉田区にできる清掃工場（クリーンセンター）について、どうなっているのでしょうか。また、印旛地区の学校統廃合については、どうなっているのでしょうか。印旛地域の人口減少にも関わるので、教えてください。

事務局： まず、クリーンセンターにつきましては、白井市、栄町、印西市の印西地区環境整備事業組合の事業でございまして、吉田区を予定地としており、平成 40 年の稼動開始を目指しております。吉田区につきましては、居住地域の振興を目指して当施設の受け入れを決めたということです。

次に、学校統廃合につきましては、市で学校適正規模・適正配置基本方針を定めておりますが、統廃合等を進めるにあたっては、地域や保護者の皆様

と意見交換しながら進めていくと聞いております。

議長： 議事（１）平成２９年度分行政評価結果については以上とします。次に、議事（２）総合計画の進行管理に係る答申案について、事務局より説明願います。

事務局： 資料に基づき、説明。

議長： 事務局の説明が終わりました。まず、全体的な審議結果について、ご意見・ご質問をお願いします。

各委員： 意見無し。

議長： 次に、基本目標１について、ご意見・ご質問をお願いします。

竹内委員： 一つ目の項目の表記で、「緑の保全対策」とありますが、地域内には印旛沼もあり、治山・治水の観点から、「自然環境の保全対策」と表記してはいかがでしょうか。

事務局： 分かりました。調整いたします。

議長： 次に、基本目標２について、ご意見・ご質問をお願いします。

竹内委員： 先ほども申し上げましたとおり、交通弱者が増えてくるものと思われることから、福祉サービスの充実の表記の前に、「交通・交流を含む」と追記していただきたい。

事務局： 分かりました。調整いたします。

議長： 次に、基本目標３について、ご意見・ご質問をお願いします。

竹内委員： 二つ目の項目の表記について「かけがえのない地域資源でもある印旛沼及びその周辺の活用として、集客機能を備えた道の駅、休憩所、親水広場等の施設の整備を検討していただきたい」と変更してはどうでしょうか。印旛沼の利活用の促進をよりいっそう推進してはどうかと考えます。

事務局： 分かりました。調整いたします。

議長： 次に、基本目標４について、ご意見・ご質問をお願いします。

議長： 「不公平感や教育に格差」と記載がありますが、実際にそのようなことがありますか。

事務局： 児童数が少ない学校において、そのようなことが無いようにということで記載しておりますが、調整させていただきます。

議長： 次に、基本目標５について、ご意見・ご質問をお願いします。

本橋委員： 一つ目の項目の表記について、維持管理が必要なものは道路だけではなく橋や上下水道等もあげられるので、そのあたりも盛り込んでいただきたい。

事務局： 分かりました。調整いたします。

議長： 次に、基本目標 6 について、ご意見・ご質問をお願いします。
人口減少の転換期とありますが、減少していくのはいつ頃でしょうか。

事務局： 当市の人口推計としましては、平成 37 年頃になります。

議長： それでは、転換期の時期を適切に表現してはいかがでしょうか。

笠井委員： 「人口減少の転換期」の前に「今後」と表記してはいかがでしょうか。

事務局： 分かりました。調整いたします。

議長： 他にありませんか。無いようでしたら、議事（2）総合計画の進行管理に係る答申案について、いただいた意見をもとに、事務局と調整して答申をまとめさせていただきます。本日の議事はこれで終了とさせていただきます。事務局に進行をお返しいたします。

事務局： 委員の皆様から、何かございますか。

本橋委員： 市役所の業務について、人事異動があることから、要望事項等への対応などが明確にならないところが見受けられます。進捗状況や予算配分について、担当となる部署の課長が直接説明してくれる機会があると良い。

事務局： 今後の参考にさせていただきます。

事務局： 他になければ、以上をもちまして平成 30 年度第 1 回印旛地区地域審議会を終了いたします。長時間にわたりありがとうございました。

会議資料

会議次第

資料 1－1 平成 29 年度分行政評価の結果概要について

資料 1－2 平成 29 年度分行政評価結果報告書

資料 1－3 平成 29 年度分実施計画事業評価票

資料 1－4 平成 29 年度分施策評価票

資料 2 印西市総合計画の進行管理について（答申）（案）

平成３０年度第１回印旛地区地域審議会の会議録は、事実と相違ないことを承認する。

平成３０年９月１９日

委 員 竹内 仁

委 員 櫻井 由紀子